

福島の子ども保養プロジェクト活動

2年レポート 2013年度



コヨット！の概要

■目的

福島の子ども保養プロジェクト（愛称：コヨット！）では、東京電力福島第一原子力発電所の事故による被災地域の子どもおよびその保護者を対象に、週末や長期の休み期間中に放射線の低い地域で過ごしてもらう活動を2011年12月から実施しています。

主催は、福島県生活協同組合連合会、福島県ユニセフ協会、福島大学災害復興研究所です。日本生活協同組合連合会をはじめ、全国の会員生協、公益法人日本ユニセフ協会などが協力をしています。全国の生協が取り組んでいる「つながろうCO・OPアクションくらし応援募金」で集まった募金や、協力団体等による寄付金によって企画・実施されています。

■4つのコース

コヨット！では、子どもの年齢や目的に合わせて現在4つのコースを設定しています。いずれのコースも、子どもや保護者が心身両面から保養することを目指しています。

1 週末保養企画 就学前（0歳～小学入学前）の子どもと保護者を対象に、福島県・山形県・宮城県の温泉宿に1泊2日で行き、子どもたちの外遊びと家族のリラックスタイムを支援

2 就学児週末保養企画 小学生以上中学生未満の子どもたちを対象に、東京ディズニーランドや体験施設等に出かけ、子どもたちの様々な体験を支援

3 長期休暇保養企画 全国の受け入れ団体が企画した保養プログラム。小学生以上中学生未満の子どもたちを対象に（参加可能な年齢は各企画による）、長期の休み期間中に実施。2013年4月からは体験型の企画が満載。

4 おもいきり！そとあそびコース 幼稚園や保育園の外遊びを支援

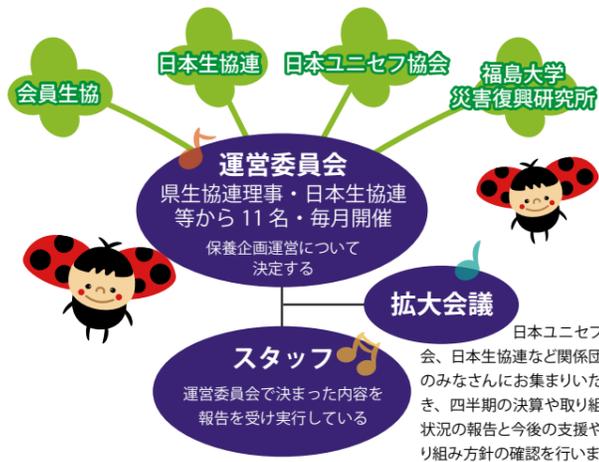
■今後のとりくみ

コヨット！は3年目を迎えて、地域のグループで保養にいききたい、障がいをもつ子どもを保養にいかせてあげたいという声や福島に帰還した親子への支援やいつでも親子で出かけて行ってそと遊びができる場が欲しいなど新たなニーズが出てきています。できるところから始めようと、2012年秋から福島県臨床心理士会の協力を得ながらリピーターコースや平日保養企画をおこなってきました。また、ボランティアとして参加したいという声を受けて、ボランティア・スタッフ研修会を開催しました。3年目も、参加者のニーズに応えながら、運営委員会で新たなコースやプランを企画していきたくと考えています。

■期待される効果



■プロジェクト運営体制



プロジェクト活動報告

■プロジェクト実施状況 (2014年3月末までの企画数1,249企画 延べ参加人数64,205人)

『週末・長期休暇保養企画』

(2011年12月～2014年3月)

これまでの実施状況

週末保養企画	211回	参加人数：7,297人
うち平日保養企画	6回	参加人数：104人
就学児週末保養企画	18回	参加人数：1,203人
長期休暇保養企画	79回	参加人数：2,242人

実施期間

週末保養企画	：ほぼ毎週末	1泊2日
平日保養企画	：ほぼ毎月1回	1泊2日
就学児週末保養企画	：ほぼ毎月1回	1泊2日
長期休暇保養企画	：夏休み等に2泊3日～1週間程度	

主な費用

事前打ち合わせ費、参加者およびスタッフの宿泊費、バス借り上げ代、旅行保険費、通信費、会議費、広告費、等。



週末企画 生活協同組合共立社



長期休暇企画 連合神奈川



長期休暇企画 長野県生活協同組合連合会



週末企画 リゾート・インぼなり



長期休暇企画 生活協同組合あomor



長期休暇企画 愛媛県生活協同組合連合会



長期休暇企画 生活協同組合コープこうべ



長期休暇企画 大阪府生活協同組合連合会

『おもいきり！そとあそび』コース (2011年5月～2014年3月)

対象

環境放射線量が高い福島県中通りの保育園・幼稚園の園児

実施期間

期 間：2011年5月～2014年3月
企 画：941企画
参加人数：53,463名（延べ人数）

実施団体

主催：福島県ユニセフ協会／福島県生協連
共催：福島交通株式会社 福島交通観光株式会社



■子どもたちからのありがとうメッセージ



■支えてくださる方たちの声

コープあいづスタッフ

会津盆地の暑さ、寒さ厳しい所ですが、四季折々楽しむ所も満載です。このプロジェクトには何度か参加していますが、子どもが思いっきり遊ぶ姿にホッと、そして「楽しかったよ、また来たいね」との声を聞かせてもらえると本当に嬉しくなります。参加者の子どもからお別れ時に手作りのミサンガを渡されて感動してしまいました。ボランティアとして私たちが出来ることは、小さい子どもたちが参加するための気配りを大切にそして、笑顔を忘れずこれからも接していきたいです。

一般スタッフ

毎日頑張っているお父さん・お母さん、毎日色々な物に我慢させられている子どもたち。保護に来て解放された時の表情は何とも言えません。つかの間であったとしても有意義な時間を過ごしていただけるよう、このプロジェクトは継続の必要があると思えました。子どもたちの笑顔・笑い声は日本の宝です。

受入れスタッフ

(パルシステム神奈川ゆめコープ)

コヨットの趣旨に賛同し、生協間の連帯とともに、神奈川の組合員に現地の様子を伝える活動として、今後も運営のお手伝いに参加させていただきたいと思っております。

コープふくしまスタッフ

全国の皆様のコヨット!へのご理解・ご支援ありがとうございます。家族でもスタッフとしても参加させて頂きましたが、子どもたちが何もうるさくなく思いっきり遊んでいる姿を見ることが出来、うれしく思います。スタッフをしながら子どもたちの笑顔や笑い顔は最高です。私たちの疲れも忘れさせてくれます。これからも福島県の現状を全国に発信させて頂きます。ご支援お願いいたします。

県南生協スタッフ

子ども保養には、県南生協として6名がスタッフとして関わってきました。慣れない事で、とまどうばかりでしたが、参加した方々の「楽しかった、ありがとう!」の言葉と笑顔に励まされ、続けられたと思います。これからもたくさん笑顔に出会いたいです。

医療生協スタッフ

震災から現場を離れるスタッフが多くいる中で、福島に止まり一緒に保養プロジェクトに参加して、現場で色々な体験をさせて頂きました。保護者の健康チェック・怪我の手当どれも日常の事だと思っておりましたが傷の手当をした際に、看護師さんが居て本当に良かったと言ってくれる一言が嬉しかったです。子どもが、将来、私も看護師さんになりたいと…嬉しい限りです…

福島大学スタッフ

私たちに何が出来るのか?と思ながら保養スタッフとして参加して来ましたが、子どもの目線と一緒に遊び・考える事だと子どもに教えられました(笑)。子どもたちが伸び伸び遊べる環境づくりが、私たち学生の仕事だと思えました。子どものゲラゲラ笑い声が大好きです。これからもがんばってボランティアを続けます。



■2013年度福島の子供も保養プロジェクト 収支報告 (2013.4.1~2014.3.31)

収入の部

科目	金額
日本生協連支援金	51,070,582
ユニセフ協会支援金	18,907,623
その他支援金計	4,725,491
セーブザチルドレン	1,000,000
茨城県生協連	110,000
みなと医療生協	500,000
中四国事業連合	305,560
コープぐんま	250,000
おおさかパルコープ	340,500
高槻小学校PTA広報員	3,330
新潟県労働金庫	500,000
北海道生協虹友会	30,000
滋賀県立彦根高校新聞部	182,936
アトリエウフッフ	8,500
ソリダリジャパン34	817,547
高知県学校生協	249,720
平和の杜学園むつみ幼稚園	264,740
郡山医療生協	6,022
九州大学生生活協同組合	156,636
雑収入	△ 36,850
東北応援ビレッジ募金	10,000
DVD売上	3,150
キャンセル者返金	△ 50,000
受取利息	5,134
収入計	74,671,980

支出の部

科目	金額
通信費	759,512
バス代	30,259,360
宿泊代	26,673,629
その他旅費	601,235
1年レポート	1,837,500
会議費	974,671
保険料	795,097
支払手数料	52,055
雑費計	6,166,330
コヨットグッズ代	3,084,630
ビンゴゲーム景品代	8,534
お菓子代	132,269
体験料	284,006
手土産代	53,398
おもちゃ	39,637
ホームページ更新その他	1,469,000
その他	1,094,856
支出計	68,119,389
差引残高	6,552,591



「コヨット!」5色のピンバッジ!

福島県中ノ沢温泉リゾート・インぼなりと神奈川県ユニセフ協会がガチャガチャで購入できます。売り上げはすべて募金になり「保養プロジェクト」の活動に使われます。

大阪いずみ市民生活協同組合のスタッフが福島に来て保養企画で流しそうめんを開催



コープあいづの饅頭作り体験企画



『福島の子供も保養』

一協同の力で被災した親子に笑顔を! 合同出版から『福島の子供も保養一協同の力で被災した親子に笑顔を!』が発売されました。この本の収益金の一部は「福島の子供も保養プロジェクト」の活動に役立ちます。コヨット!公式ウェブサイトからお申し込みが出来ます。



生活協同組合共立社のボランティアスタッフの協力により様々な企画を継続中です

■ 支援をしてくださったみなさま



福島県外受入企画による支援

(2013年4月1日～2014年3月31日)

2013年

6/22～23	親子でたっぷりいばらきどきどき体験ツアー(第6弾) いばらきコープ生活協同組合
7/23～26	子ども保養プロジェクト コヨット! inおおさか 大阪府生活協同組合連合会
7/26～29	福島の子どもの保養プロジェクトinなら 市民生活協同組合ならコープ
7/26～31	ほんわかのびのび夏休みinはこだて 被災地の子どもを応援する会「ほんわか」
7/27～29	子ども保養プロジェクトinぐんま(妙義) 生活協同組合コープぐんま
7/28～8/1	愛媛の山と海、文化にふれる4泊inえひめ 「福島の子どもたちに元気を!inえひめ」/愛媛県生活協同組合連合会
7/28～8/1	2013福島の子どもの保養プロジェクトinよしまキャンブ 生活協同組合コープこうべ神戸YMC/兵庫県ユニセフ協会
7/29～31	連合神奈川 おいでよ! かながわパート2 東日本大震災避難者連帯事業神奈川実行委員会
7/30～8/1	秘境キャンプ&MY露天風呂作り&川遊びinながの 長野県生活協同組合連合会
7/30～31	つばエキスポセンター見学とつばの里山学校体験 生活協同組合連合会コープ中国四国事業連合
7/31～8/2	福島の子どもの保養プロジェクトin埼玉 福島の子どもの保養プロジェクトin埼玉実行委員会
8/2～3	子ども保養プロジェクトinあおもり 生活協同組合 コープあおもり
8/3～5	子ども保養プロジェクトinのと 生活協同組合コープいしかわ
8/6～7	親子でたっぷりいばらきどきどき体験ツアー(第7弾) いばらきコープ生活協同組合
8/7～9	子ども保養プロジェクトinあきた 生活協同組合 コープあきた

8/8～10	夏休み三重にお招きする保養企画 生活協同組合コープみえ
8/9～11	子ども保養プロジェクトinとやま(朝日町) 富山県生活協同組合連合会
8/31～9/1	子ども保養inぼなり 大阪いずみ市民生活協同組合
10/5～6	親子でたっぷりいばらきどきどき体験ツアー(第8弾) いばらきコープ生活協同組合
11/2～4	福島の子どもの保養プロジェクトinさが コープ佐賀生活協同組合/佐賀県ユニセフ協会
11/9～10	親子でたっぷりいばらきどきどき体験ツアー(第9弾) いばらきコープ生活協同組合
11/16～17	福島の子どもの保養プロジェクトin茨城 生活協同組合パルシステム茨城
12/7～8	親子でたっぷりいばらきどきどき体験ツアー(第10弾) いばらきコープ生活協同組合

2014年

2/22～23	親子でたっぷりいばらきどきどき体験ツアー(第11弾) いばらきコープ生活協同組合
3/21～23	子ども保養プロジェクトinとやま2014春(朝日町) 富山県生活協同組合連合会
3/26～28	2014春 三重にお招きする保養企画 生活協同組合コープみえ
3/27～31	春休み・福島の子どもの保養プロジェクトin神奈川 2013福島の子どもの保養プロジェクトin神奈川実行委員会
3/28～30	福島の子どもの保養プロジェクトin西濃 福島の子どもの保養プロジェクトin西濃実行委員会

※連合神奈川の支援からはじまり連合組織に広がっています。

■ 3年目の現状と新たな取組

福島県の現状

3年が経過した今もまだ除染作業が進められています。しかし、除染をしても仮置き場が決まらないので、各家庭の敷地内や公園などの公共施設内で除染廃棄物を一時保管しているのが現状です。その



まわりで子どもたちが生活しているのです。

どの家庭にも敷地内にこの様に除染廃棄物が一時保管されています

保養参加者交流・学習会

保養企画に参加した方の交流する場(参加者同士の交流、参加者と支援者間の交流)を日常生活の中につくるのを目的に2013年度から交流・学習会を開催しました。お茶会をしながら日ごろの暮らしや子育ての事、保養に参加して気づいた事などを自由に話をさせていただきました。日本ユニセフ協会・心理社会的ケアアドバイザーによる「親子ふれあい遊び」を通して親子のスキンシップを体験してもらうなど心身のケアも行いました。



協力団体

日本生活協同組合連合会
公益財団法人日本ユニセフ協会
認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会 (JCV)

その他団体

日本労働組合総連合会福島県連合会
福島県労働福祉協議会
東北労働金庫福島県本部
全労済福島県本部
福島県漁業協同組合連合会
福島県森林組合連合会
磐梯高原リゾート・インぼなり
協和交通株式会社
トランスパック株式会社
株式会社山川印刷所
JTB東北 法人営業福島支店
福島交通観光株式会社
株式会社 SAGA DESIGN SEEDS
石川県立飯田高等学校
滋賀県立彦根東高等学校新聞部
新潟県労働金庫

生協関連

福島県生活協同組合連合会会員生協
コープふくしま、コープあいづ、福島県南生協、パルシステム福島、あいコープふくしま、福島医療生協、きらり健康生協、郡山医療生協、会津医療生協、浜通り医療生協、福島県学校生協、福島大学生協、福島県労済生協
生活協同組合コープさっぽろ
北海道学校生活協同組合
生活協同組合コープあおもり
青森県生活協同組合連合会
青森県民生活協同組合
青森県庁消費生活協同組合
生活協同組合コープあきた
秋田県北生活協同組合
みやぎ生活協同組合
宮城県生活協同組合連合会

生活協同組合共立社
山形県生活協同組合連合会
いばらきコープ生活協同組合
生活協同組合パルシステム茨城
茨城県生活協同組合連合会
とちぎコープ生活協同組合
茨城県学校生活協同組合
生活協同組合コープぐんま
生活協同組合パルシステム千葉
千葉県生活協同組合連合会
生活協同組合コープみらい
埼玉県生活協同組合連合会
東京都生活協同組合連合会
東都生活協同組合
北区・荒川区・足立区生協連絡会
生活協同組合ユーコープ
生活協同組合うらがCO-OP
富士フィルム生活協同組合
神奈川県生活協同組合連合会
川崎医療生活協同組合
全日本海員生活協同組合
生活協同組合コープながの
長野県生活協同組合連合会
生活協同組合コープにいがた
富山県生活協同組合
生活協同組合コープいしかわ
生活協同組合連合会 コープ北陸事業連合
福井県民生活協同組合
生活協同組合コープあいち
みなと医療生活協同組合
生活協同組合コープぎふ
生活協同組合コープみえ
生活協同組合コープしが
わかやま市民生活協同組合
京都生活協同組合
大阪いずみ市民生活協同組合
大阪よどがわ市民生活協同組合
生活協同組合おおさかパルコープ
大阪府生活協同組合連合会
市民生活協同組合ならコープ

生活協同組合コープこうべ
日立造船因島生活協同組合
三井造船生活協同組合
生活協同組合ひろしま
生活協同組合連合会 コープ中国四国事業連合
鳥取県生活協同組合
生活協同組合しまね
生活協同組合コープやまぐち
生活協同組合コープかがわ
香川県庁消費生活協同組合
生活協同組合とくしま生協
愛媛県生活協同組合連合会
生活協同組合コープえひめ
こうち生活協同組合
高知県学校生活協同組合
高知県生活協同組合連合会
生活協同組合連合会 コープ九州事業連合
エフコープ生活協同組合
福岡県学校生活協同組合
コープさが生活協同組合
生活協同組合ララコープ
福祉生活協同組合いきいきコープ
生活協同組合コープおおいだ
大分県学校生活協同組合
生活協同組合コープみやざき
生活協同組合水光社
コープ熊本学校生活協同組合
生活協同組合コープかごしま
生活協同組合コープおきなわ
日本生活協同組合連合会
日本コープ共済生活協同組合連合会
全国学校用品株式会社
株式会社コープクリーン
コープ情報システム株式会社
日生協企業年金基金
日生協健康保険組合
日生協本部健康保険委員会
公益財団法人生協総合研究所
国際協同組合同盟 (ICA)
協同組合ネットいばらき
全国消費者団体連絡会

物資提供による支援

個人被ばく線量計寄贈
ならコープ・富山県生協連・茨城県生協連





「コヨット!」とは、
子ども保養プロジェクトの
こどもの目 ほうの目
プロジェクトの目
保養に「来よう!」と誘う意味
も含まれています。



福島大学
災害復興研究所

福島子ども保養プロジェクト事務局

(福島県生活協同組合連合会内)

〒960-8105 福島県福島市仲間町4-8 ラコパふくしま4階

TEL 024-522-5334 FAX 024-522-2295

コヨット!公式ウェブサイト <http://fukushimakenren.sakura.ne.jp/>